

粹人 石屋の多趣味人生

その215

過去の思い出

パート2 その四

石屋紀次

裁判の初日が来ました。不安だらけで法廷に向かいました。私は原告側、向いが被告側、左手に裁判長と書記、右手に傍聴人席があり、数人の傍聴人がいました。

開廷しました。最初に裁判長が起訴状を読みあげました。この辺の記憶は曖昧なのですが、続けて被告側の答弁書を読みあげ、そして原告側の質疑に入ります。で突然原告側と言われ、何、何と言う状態です。私が発言する事になるのですが、全く知りませんでした。頭が真っ白になり、取り敢えず何かしやべらなければと思い、しどろもどろになりながら質疑をしました。何を言ったかほとんど覚えていません。その後被告側の弁護士が答弁をします。聞いていますとさすがに流暢で、こういう風にやるのかと感心しました。

そこで裁判長がおもむろにしゃべりだしました。「石屋君。君のところは弁護士を入れないのか？先方はちゃんと弁護士を入れていないではないか。訴状もなっていないし質疑も全くダメだ。」と意見されました。それまで緊張感で頭がぼーっとしていたのですが、突然怒りが込み上げてきて、「裁判長、それでは弁護士を雇う金が無ければ裁判はするなと言う事ですか？貧乏人は泣き寝入りしろと言う事ですか？」と叫んでいました。裁判長は苦虫を噛み潰した顔で

「そう言う訳では無い。」と返答してきました。正面をみると相手の弁護士が、肩を震わせて笑っています。今から考えれば当然だと思えます。裁判の初日に裁判長に噛みついた訳ですから、たぶん普段はこんな事は無いと思います。訴状の書き方もなっていないと言う事なので、「それならちゃんとした書き方を教えてください。」と言つと、裁判長は「ここは物を教える場では無い、ちゃんと勉強してから来い。」と怒気を含んだ声で言ってきました。その間弁護士は笑えばなしてました。私は相手をにらみつけるしかできなかったのですが、これは負けたなと思えました。

「そう言う訳では無い。」と返答してきました。正面をみると相手の弁護士が、肩を震わせて笑っています。今から考えれば当然だと思えます。裁判の初日に裁判長に噛みついた訳ですから、たぶん普段はこんな事は無いと思います。訴状の書き方もなっていないと言う事なので、「それならちゃんとした書き方を教えてください。」と言つと、裁判長は「ここは物を教える場では無い、ちゃんと勉強してから来い。」と怒気を含んだ声で言ってきました。その間弁護士は笑えばなしてました。私は相手をにらみつけるしかできなかったのですが、これは負けたなと思えました。



不動産
裁判所
αステーション
All Advice House
毎週木曜日 17時20分～
是非お聴きください

現場報告



北区の物件
風呂工事

- ★薬師山の物件（新築）販売開始しました。
- ★鳴滝の物件（リノベーション）入居募集開始しました。着実に契約しております。
- ★生駒の物件（新築）15日棟上げ予定です。
- ★大山崎の物件（収益物件）資金計画作成致しました。
- ★鳴滝の物件 売り土地販売中です。
- ★上七軒の物件 依頼を請けました。
- ★鞍馬口の物件 着工致しました。
- ★鞍馬口の物件2 販売開始致しました。
- ★岩倉の物件 銀行へ融資の申し込み致しました。
- ★岩倉の物件2 保険も下り着工です。
- ★上賀茂の物件 相続対策の依頼を請けました。
- ★高槻の物件 鍵お預かりしました。
- ★一乗寺の物件 外構工事打ち合わせを致しました。
- ★紫竹の物件 雑工事の依頼受けました。
- ★山科の物件 依頼を受けました
- ★北区の物件 2階の水廻り依頼を受けました。
- ★北区の物件2 お風呂場、断熱工事依頼を受けました。

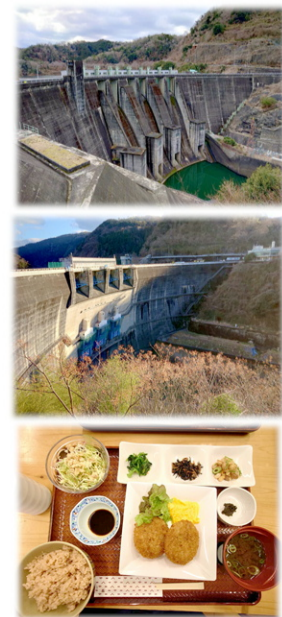


「道の駅」と「ダム」

村田真由美

先日、ドライブがてら「道の駅 お茶の京都南やましろ村」と「高山ダム」「天ヶ瀬ダム」に行ってきました。道の駅の目的は「むらちやプリン」を買うことです。以前お土産で頂いたことがある、とても濃厚な抹茶のプリンをもう一度食べたいと思っていました。食堂で「村定食」を食べたのですが、原木しいたけのコロッケが美味しかったです。

高山ダムは全国でも珍しい「アーチ重力式コンクリートダム」で天ヶ瀬ダムは高山ダムより一回り大きい「ドーム型アーチ式ダム」です。と言っても何がどうなのか私には良くわかりませんが、夫は興味深そうに見ていました。



高山ダム
天ヶ瀬ダム

マイブーム

多胡賢一

私のマイブームは野営キャンプで究極の遊びをしたことです。未だ実行はされていませんが計画だけ楽しんでます。ちよっとずつアイテムを揃えています。ブッシュクラフト」を存分に楽しむためには、山を購入しないといけないのかなあ。なんて考えてみたり、山と言っても一地区画分けて充分なのですが、場所が北山、東山で連山の何処かが好ましいです。管理するのも結構な面倒さがあるかもしれません。

これからはもっと自然災害が多くなると思うので山に自ら小屋を建ててインフラ設備も無くて、原始生活で自給自足を楽しんで理想



の二拠点生活ができれば最高の贅沢だと思っています。

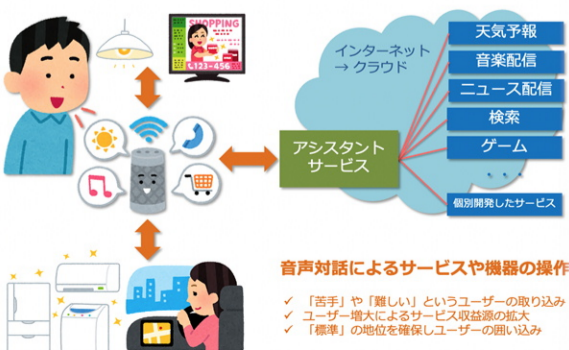
AIスピーカー

うです。

安田裕

「OK Google」「 Siri」「アレクサ」など対話型の音声操作に対応したAIアシストを利用可能なスピーカーはそもそも何が出来るのかわからないので調べてみました。ニュースの読み上げや音楽鑑賞、検索エンジンを用いた調べもの、家電の操作、買い物やちょっとした雑談まで、画面をタッチしたり、キーボードを叩いたりするよりも速く「音声」のみで操作できる。リモコンを押せば出来ることばかりだし、いつもスマホでやっていることをわざわざ声でする必要はあるのかな？絶対にスマートスピーカーがないと不便でしょうがないというレベルのものでもないようですが、声で動くことに最初は感動するそ

スマート・スピーカー



音声対話によるサービスや機器の操作
✓「苦手」や「難しい」というユーザーの取り込み
✓ユーザー増大によるサービス収益源の拡大
✓「標準」の地位を確保しユーザーの囲い込み